

平成27年5月28日
総合政策局 公共事業企画調整課

メンテナンスの省力化・災害対応の迅速化に資する

『次世代社会インフラ用ロボット』

現場検証対象技術の公募を開始します。(平成27年5月28日～6月18日)

我が国の社会インフラをめぐる課題は、老朽化の進行、地震及び風水害等の災害リスクの高まり等の課題に直面しており、社会インフラの維持管理及び災害対応をより効果的・効率的に行うため、ロボット技術の開発・導入を進めています。(別紙1参照)

平成25年度に策定した「次世代社会インフラ用ロボット開発・導入重点分野」5分野に係るロボット技術について、平成26及び27年度の現場検証・評価を通じ、開発・改良を促進し、平成28年度の現場への試行的導入、平成29年度以降の本格的導入を目指しています。

今年度の現場検証では、昨年度の現場検証を踏まえ、「ロボットの活用が期待される場面」を明確にし、現場検証及び評価の対象となるロボット技術の公募を開始します。

なお、現場検証及び評価は、産官学の専門家からなる「次世代社会インフラ用ロボット現場検証委員会」の各専門部会において行います(別紙2参照)。

1. 公募技術 (対象分野)

維持管理(点検): 『橋梁維持管理』、『トンネル維持管理』、『水中(ダム、河川)の維持管理』

災害対応: 『災害調査』、『災害応急復旧』

2. 公募期間 : 平成27年5月28日～6月18日

(説明会を6月1日9:30～16:00 機械振興会館にて行います。詳細は別紙3をご覧ください。)

3. 応募者 : 「個人」、「民間企業」、「大学等」

(ただし、「個人」及び「大学等」については、民間企業と共同開発している場合に限る)

4. 現場検証・評価

- ・橋梁や土砂災害等の直轄現場等において現場検証を実施。(※詳細は、公募要領に記載)
- ・公募要領に示す「基本要件」及び「公募技術に期待する項目」の達成度、現場で把握された効果、今後の発展性を評価

5. 応募方法 : 国土交通省ホームページの『ロボット公募専用ページ』に基づいて応募。

(本ページにおいて随時情報の更新等いたしますので、必ずご覧ください。)

ホーム > 政策情報・分野別一覧:「総合政策」 > 基本情報:「建設施工・建設機械」

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_fr_000026.html

問い合わせ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 増、中根 (内 24921, 24922)

メールアドレス: robotech@mlit.go.jp

TEL 03-5253-8286 (公共事業企画調整課直通) 03-5253-1556 (FAX)